

サポート詐欺にご注意ください

パソコンで警告が出たらサポート詐欺に注意！

この犯罪は、犯人がお客様のパソコンに「ウイルスに感染している」等の警告画面を表示させ、画面に表示している電話番号に電話をかけると偽のサポートに誘導し、インターネットバンキングで送金を指示され金銭を摂取するものです。

■手口

- パソコンでインターネットを使用中に突然大音量の警告音が鳴り、「ウイルスに感染している」や「パソコンがロックされている」等のパソコンが危険な状態であるような警告画面が表示されます。
警告画面には、サポートセンターやマイクロソフト社等の偽電話番号が表示されています。
- 表示されている画面を消したり電源を切ろうとしても動作しません。
- 画面に表示されている電話番号に電話すると犯人に繋がリパソコンの操作を指示されます。
- 操作中に遠隔操作ソフトがインストールされます。
- サポート料金・修理費用（500円程度）をインターネットバンキングで振込むよう指示されます。
- 振込を行うと遠隔操作され、実際の振込額よりも高額が振り込まれます。

■被害にあわないために

- パソコン利用中に突然警告画面や警告音がでて、慌てて画面に表示されている連絡先には絶対に電話をしないでください。
- 電話をした場合は犯人が指示するパソコン操作は行わず、ID・パスワードは伝えしないでください。
- 判断できない場合は周りの人や消費生活センターに相談してください。
- 被害にあった場合は、すぐに警察へ連絡のうえ、当金庫へ連絡ください。

■資料

独立行政法人 国民生活センター

https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20240327_1.html

以上